

日本医療マネジメント学会 第18回長崎支部学術集会プログラム（全体）

A 会場		
12:50	開会式 学術集會会長	国立病院機構長崎川棚医療センター 統括診療部長 木村 博典
13:00	特別講演① 『波佐見焼「デザインを活かした暮らしの器を長崎から世界へ」』 白山陶器株式会社 代表取締役社長 松尾 慶一 先生	座長 国立病院機構長崎川棚医療センター 院長 宮下 光世
14:00	一般演題 医療の質① A-1-1 術前看護外来を受けた患者のサービス向上にむけた満足度調査～環境と看護師の対応に着目して～ A-1-2 嚥下カンファレンスと摂食機能療法の充実に向けたチームの取り組み A-1-3 離島における糖尿病教育入院へのアプローチ～再入院率低下を目指した診療看護師の関わり～ A-1-4 当院における災害訓練の動向と今後の課題 A-1-5 当院透析室におけるバスキュラアクセスの情報共有に向けた取り組み A-1-6 当院におけるパニック値報告の現状 A-1-7 地域包括ケア病棟の栄養状態に関する検討	座長 国立病院機構長崎川棚医療センター 統括診療部長 吉田真一郎 市立大村市民病院 前田 真澄 長崎みなとメディカルセンター 山口美菜子 長崎県立岐病院 庄山 由美 佐世保中央病院 谷口 拓司 市立大村市民病院 高取広太郎 佐世保中央病院 清水 菜央 長崎病院 酒井 雄士
14:56	一般演題 医療の質② A-2-1 手指衛生に関する全職員への取り組みの効果～知識および行動の変化～ A-2-2 高齢者施設介護職員の手指衛生の現状 A-2-3 統一した感染対策を目指して A-2-4 環境整備手順の見直しから見えてきたこと A-2-5 ICTにおけるデータ活用 A-2-6 SSI予防策学習会後における看護部の対策の変化 A-2-7 高齢者や皮膚脆弱患者の皮膚損傷予防を目的とした学習会の効果	座長 市立大村市民病院 感染管理専従看護師 田添智津子 長崎病院 貞松 暁美 長崎医療センター 中村 みさ 介護老人保健施設サン 西口 智子 長崎川棚医療センター 清瀬 友恵 長崎川棚医療センター 浅川 拓也 長崎川棚医療センター 富澤めぐみ 長崎川棚医療センター 力石 美香
15:52	特別講演② 『医療情報ATM化構想 (診療・健康情報の共有を一次利用の観点から考える)』 (財)医療情報システム開発センター (MEDIS-CD) 顧問 渡邊 直 先生	座長 長崎川棚医療センター 統括診療部長 木村 博典
16:55	シンポジウム 『医療におけるデータ活用～再び長崎から～』 S-1 専門診療クリニックからみたICT活用の意義～リウマチ・膠原病専門医の立場から～ S-2 地域の診療データを活用した糖尿病性腎症重症化予防への取り組み S-3 データの共有と利活用 S-4 長崎県における地域医療連携の取り組みと臨床検査技師の役割 (あじさいネットにおける検査データの標準化) S-5 ヘルスケア分野におけるAI技術の応用と取組み ディスカッション	座長 長崎大学病院医療情報部・副部長 准教授 松本 武浩 みやしたリウマチ内科クリニック 宮下 賜一郎 中村内科医院 中村ますみ 長崎医療センター 濱脇 正好 長崎大学病院 臼井 哲也 富士通株式会社 森田 嘉昭 MEDIS-CD顧問 渡邊 直
18:30	閉会式 次回世話人挨拶	地域医療機能推進機構諫早総合病院 副院長 山口 広之

B 会場		
14:00	パネルディスカッション 『インシデントレポートデータを活用し組織として安全対策の取り組みを強化しよう』	座長 長崎大学病院 安全管理副部長 栗原 慎太郎 長崎大学病院 江頭あや子 佐世保市総合医療センター 古田美佐子 佐世保中央病院 朝倉加代子 長崎原爆病院 中尾 邦子 長崎川棚医療センター 柴田理恵子
15:24	一般演題 医療安全① B-1-1 多職種連携による転倒予防グループの活動の成果 B-1-2 転倒転落発生件数の減少に向けた取り組み～計画表の評価率を前年度と比較して～ B-1-3 アセスメントの危険度スコアの評価を見直す～転倒転落のアセスメントシート・ヒヤリハットのデータを活用して～ B-1-4 外来患者の転倒減少に向けての取り組み B-1-5 インシデントレポートからみる転倒転落の現状と今後の課題 B-1-6 放射線医療機器における寝台からの転倒、転落、指の挟み込みの対策改善	座長 愛野記念病院 医療安全管理専従看護師長 橋本かすみ 長崎病院 酒井 隆輔 長崎医療センター 森川 翠 長崎医療センター 田端久美子 長崎川棚医療センター 松田 裕美 長崎川棚医療センター 野上 真里 長崎川棚医療センター 鍋野 剛史
16:12	一般演題 医療安全② B-2-1 多職種協働の5Sワーキンググループ活動 B-2-2 当院における医療安全推進担当者の取り組み報告 B-2-3 当院におけるベシエントハラスメントに対する対策について B-2-4 精神科における事故報告から見えた暴力に関する発生要因と対策 B-2-5 当院における安全活動について～CT・MRIを中心に～ B-2-6 救急カート点検率上昇に向けての取り組み	座長 佐世保市総合医療センター ジェネラルマネージャー 古田美佐子 諫早総合病院 内田 映子 長崎医療センター 井口 麻里 長崎原爆病院 谷口 英樹 長崎県精神医療センター 山口 貴士 佐世保中央病院 天野 雄生 長崎県島原病院 飛永 秀則
17:00	一般演題 人材育成・その他 B-3-1 リンクナースの関わりによる教育指導の現状報告 B-3-2 看護師が自主的に看護研究に取り組む思いと動機 B-3-3 医師事務作業補助者キャリアラダーの評価 B-3-4 院内災害訓練 事務職員の役割 B-3-5 長崎みなとメディカルセンターにおける外国人の受診状況についての報告	座長 長崎川棚医療センター 教育担当看護師長 富永 文子 諫早総合病院 都筑 未紗 長崎県精神医療センター 松尾 洋一 聖フランシスコ病院 山岡 早苗 佐世保中央病院 松瀬 和代 長崎みなとメディカルセンター 湯川恵美子
17:40	一般演題 地域連携 B-4-1 地域包括ケア病棟看護師の退院支援における実態調査～現状把握と今後の課題～ B-4-2 当院での退院前訪問の取り組みについて B-4-3 地域包括ケア病棟における看護師の退院支援に関する現状調査 B-4-4 多職種カンファレンスにおける医療連携室相談員と病棟看護師の役割が可視化できる手順書の作成 B-4-5 地域医療連携室での転入調整の取り組み	座長 長崎川棚医療センター 地域医療連携係長 泓 ヨシ子 長崎病院 坂本千代子 長崎川棚医療センター 岡田 祐輝 長崎川棚医療センター 松尾 賢史 諫早総合病院 野口千代香 長崎川棚医療センター 西田 美穂
18:20		

ポスター会場【展示ルーム】		
13:00	ポスター展示 【医療安全】 P-1 長崎医療センターにおける持参薬の運用について P-2 当院における入院患者の急変時対応の現況 【医療の質】 P-3 病棟薬剤業務を通じた、薬物治療の質の向上に向けた取り組み P-4 地域包括ケア病棟入棟患者の退院目標、リハビリテーションの効果検証 P-5 がん患者の苦痛のスクリーニング運用の現状と今後の課題 P-6 A病院における認定看護師の病棟ラウンドの現状と課題 P-7 パス改訂に伴うメリットについて～婦人科パス～ 【クリティカルパス】 P-8 クリティカルパスの監査を行って (第2報) 【地域連携】 P-9 在宅医療におけるポータブル医療画像検査 (エックス線撮影・超音波検査) の適応に関するニーズ調査 P-10 電子カルテシステムを活用した退院支援業務の適正化・効率化への取り組み 【医療経営】 P-11 配茶サービスに関する検討～ヒトとお金と栄養の視点から～ P-12 病棟における紙おむつの中央管理にかかる取り組み 【人材育成】 P-13 急性期病院に入院する認知症高齢者への看護師の関わり方 【その他】 P-14 診療情報管理室における入院診療計画書の監査への新たな取り組み P-15 医療材料SPDとコスト削減活動 P-16 「諫早市子ども準夜診療センター」開設10年の現況報告 P-17 訪問看護ステーションさくらそうにおける緊急訪問看護の動向	長崎医療センター 綱脇 徹意 長崎医療センター 坂上 睦子 長崎川棚医療センター 田中 基稔 長崎川棚医療センター 篠崎 貴志 長崎みなとメディカルセンター 根ノ 詩織 長崎みなとメディカルセンター 水頭 りえ 長崎原爆病院 浦川 朋子 長崎みなとメディカルセンター 若杉 弘美 長崎川棚医療センター 大井 邦治 長崎川棚医療センター 泓 ヨシ子 長崎川棚医療センター 吉丸 雅美 長崎川棚医療センター 安永 朝誠 長崎川棚医療センター 小田 祐介 長崎医療センター 大工園紫乃 諫早総合病院 吉岡 友康 諫早総合病院 楠田 賢二 長崎川棚医療センター 木口 綾子
17:00		